

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 7 月 13 日 (2006.7.13)

【公開番号】特開 2005-49636 (P2005-49636A)

【公開日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)

【年通号数】公開・登録公報 2005-008

【出願番号】特願 2003-281905 (P2003-281905)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

C 0 7 D 498/22 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/20 1 0 1

C 0 7 D 498/22

G 0 2 F 1/1335 5 0 5

G 0 3 F 7/004 5 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 26 日 (2006.5.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

第 2 の方法では、透明樹脂溶液中に顔料を分散したものをガラス等の透明基板に塗布し、乾燥により溶剤を除去した後、その塗膜上にポジ型レジスト等のレジストを塗布し、一つのフィルタ色のパターン露光を行い、現像してレジストパターンを形成し、これをエッチングレジストとして、レジストパターンの付着していない顔料分散塗膜をエッチング液で除去し、レジスト塗膜を剥離して 1 色目のパターンを形成、必要により加熱等の処理を加えた後、同様の操作を全フィルタ色について順次繰り返すことによりカラーフィルタを製造することができる。なお、レジストの現像と顔料分散塗膜のエッチングを同時に行うこともできる。

上記方法において、青色フィルタセグメントの製造には、紫色顔料を含む着色組成物が用いられ、従来は紫色顔料として C.I. Pigment Violet 23 等が用いられていた（例えば、特許文献 1 参照。）。